

令和 7 年 8 月 29 日
中部地方整備局
清水港湾事務所
※熱海市同時プレス

港湾業務艇による初島への海上輸送訓練を実施します

～「命のみなとネットワーク」の構築に向けた熱海市との初の試み～

南海トラフ地震など大規模災害発生の切迫性が高まるなか、半島部や離島等への海路を通じた支援体制を強化するため、清水港湾事務所では港湾業務艇を活用した防災訓練を行っています。今般、熱海港から初島漁港への海上輸送訓練を、熱海市総合防災訓練の一環として熱海市と連携して実施します。

1. 日時・場所

日時：令和 7 年 9 月 7 日（日曜日）10 時 50 分～（訓練開始） ※予備日なし
場所：熱海港及び初島漁港

2. 訓練内容

港湾業務艇「しもだ」による、熱海港～初島漁港間の緊急支援物資等の海上輸送訓練

3. 実施機関

熱海市、国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所

4. 添付資料

別紙 1

5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース

6. お問い合わせ

○国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
・副所長 大部（おおべ） 総務課長 三浦（みうら）
TEL 054-352-4146
○熱海市役所 危機管理課 佐々木（ささき）
TEL 0557-86-6298

7. 取材登録

- ・取材を希望される場合は、別紙 2「取材登録」をご参照いただき、9 月 4 日（木）12 時までにメールにて申し込みください。
- ・取材当日は、社名が分かる腕章等を身に付けてください。
- ・船舶に乗船はできません。取材対応場所は熱海港（陸上のみ）です。
（別紙 1 訓練概要及び取材対応場所参照）
- ・当日の天候によっては急遽中止又は訓練の一部を中止する可能性があります。その場合は取材の申し込みを頂いた方宛に、9 月 5 日（金）17:00 までにご連絡させていただきます。

訓練概要及び取材対応場所

海上輸送訓練ルート図



訓練船



港湾業務艇「しもだ」 下田港在港
総トン数 22トン
全長17m 幅4.2m 喫水0.75m
最大搭載人員24名(うち船員2名)

訓練行程

令和7年9月7日(日曜日)

10時50分【訓練開始】 → 港湾業務艇「しもだ」熱海港岸壁着岸
緊急支援物資等の積み込み
11時20分 → 港湾業務艇「しもだ」熱海港離岸

赤枠記載の訓練がご覧頂けます

11時50分頃 → 港湾業務艇「しもだ」初島漁港着岸
緊急支援物資等の積み下ろし

11時55分頃【訓練終了】

※時間は概ねの目安です

訓練位置図(熱海港)



訓練位置図(初島)



メール送信先: pa.cbr-shimizubousai@mlit.go.jp
清水港湾事務所 海上輸送訓練担当あて

取 材 登 録

※取材をご希望の場合は、事前に以下の記載事項を上記電子メールアドレスあて送信頂きますようお願いいたします。

【記載事項】

1. 報道機関名
2. 取材者（複数名の場合は全員分）
 - ①ご氏名
 - ②ご役職
3. 連絡先
 - ①電話番号
 - ②当日に連絡可能な携帯電話番号
 - (3. ①と同じ場合は不要)

申込締切:令和7年9月4日(木) 12:00